



事業名 Local Coop大和高原プロジェクト～持続可能な地域共生社会の構築～

100年後の奈良市東部地域で
子供・孫の世代が
幸せに生活ができるように、
いま私たちができることを
共に考えていきたい。

Local coop
Generate Your World

 取組の概要

「100年後も地域と生きるために」

奈良市では、中山間地域である東部地域を中心に、地域住民・地域の団体を主体とし、行政・民間企業・ベンチャー・NPO等の連携により、人や自然などあらゆる地域資源の循環を活用した社会課題や地域課題の本質的な解決を図ることで、新たな持続可能な地域社会の構築を目指しています。

その一環として、地域の暮らしを自治体や企業だけに依存するのではなく、住民の「共助」により、持続可能なサービスをリデザインして作り上げていこうという試み、「Local Coop 大和高原プロジェクト」を開始しました。

少子高齢化・人口減少に伴うローカルの危機



日本で最初に名勝指定された「月ヶ瀬梅林」で有名な月ヶ瀬を含む奈良市の東部地域は、少子高齢化・人口減少が進む人口約1万人の大和高原に位置する中山間地域です。

人口減少によって、生活関連サービスの縮小による生活利便性低下や、地域コミュニティの機能低下による担い手減少など様々な影響により、地域の魅力が低下し、さらなる人口減少に拍車がかかることが懸念されています。

そこで、このような人口減・税収減であっても、地域サービスの一部を住民の「共助」で代替することでサービスの維持コストを抑えながら、地域の特性に応じたサービスを提供し続けることで、持続的に月ヶ瀬地域の豊かさを受け継ぎ、住民ひとり一人の生活の質を向上させる社会システムを構築する全国発の「Local Coop」となる「Local Coop 大和高原プロジェクト」を開始しました。

地域のインフラを共助・互助で支える



2022年3月に旧月ヶ瀬学校給食センターを改修し、ワーケーション及び地域住民の交流拠点として再生した新しいスタイルのワーケーションルーム「ONONO(オノオノ)」を開設し、地域コミュニティの創造の場として機能し、様々な地域イベントも開催されるようになりました。

また、月ヶ瀬地域住民を中心に無作為に選出された18歳から74歳までの職業も経歴も様々なメンバーによる「自分ごと化会議」を実施し、住民と地域、行政が協力し合い、地域の課題や将来について「自分ごと」として意見を交わしました。

本会議では、共助・地域コミュニティをテーマに、協力して助け合うことや地域コミュニティのあり方について考えたうえで、共助を活用した地域課題の解決策を議論し、共助の必要性の理解が深まり、共創の意識が芽生えました。

「共助型サービス」の幕明け

Local Coop月ヶ瀬プロジェクト

共助型
買物サービス
実証実験

奈良市 日本郵政グループ AEON



Local Coop大和高原プロジェクトの一環として、民間企業と連携した新たなサービスの創出も行っています。

その一つとして、2023年2月～3月、全国初となる「共助型買物サービス」の実証実験を実施しました。日常の買物が困難な状況に置かれているエリアにおいて、イオンネットスーパーの生鮮食品などを、日本郵便の持つ配送ネットワークを活用し、受取先に複数注文分をまとめて配達することにより、地域の利便性向上と輸送コストの抑制、コミュニティの強化にもつながる画期的なサービスです。

また、ドローン物流を活用した荷物配送の実証実験も実施するなど、住民と企業、行政が協働して取り組み、中山間地域の課題解決に取り組んでいきます。



問い合わせ先:奈良市月ヶ瀬行政センター地域振興課

担当者:平山

URL: <https://www.city.nara.lg.jp/>

Mail: tsukigase-chiikishinko@city.nara.lg.jp



360°EXPO拡張マップ

奈良市 × 一般社団法人Next Commons Lab・株式会社paramita・一般社団法人Local Coop 大和高原

Local Coop大和高原プロジェクト～持続可能な地域共生社会の構築～